長岡京支部スローガン
いっしょに未来をつくろう
パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合
Azalea
vol.142
2020.8.5
【発行人】山本 明広
【編集人】藤岡 知恵（広報）
⇩ 最新組合情報をアップしてます！
長岡京支部ホームページ http://www.pscsu.jp/ 〔ID〕pscsu 〔パスワード〕kamenaka0801

パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合　長岡京支部

「第21回定期大会」開催報告

7月30日(木)にパナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合　長岡京支部第21回定期大会を開催しました。

今回の大会では、2019年度の活動経過報告と収支決算報告と、7月29日（水）のパナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合の第5回年次大会で確認された、新たな体制構築に向けて、長岡京支部を発展的に解消する件と、長岡京支部の財政を8月1日に発足する新しいPSCS労働組合に移管することの決議を行いました。各報告確認事項および各審議事項は、全会一致で承認されました。

支部功労表彰では毎年、ボランティア活動などを通じて地域に貢献されている方を大会で表彰しています。今年は、2008年から少年野球のコーチ・監督として次代を担う人材の育成にご尽力されておられる、山本 康彦さん（PIDE出向　プロセス開発部　プロセス開発二課）が表彰されました。

今後のご活躍に期待致します。

大会次第

<報告確認事項>(1)2019年度 活動経過報告
(2)2019年度 収支決算に関する件
<審議事項>
【1号議案】長岡京支部解消に関する件
【2号議案】長岡京支部の財政に関する件
<2020年度支部功労表彰>

Contents

P1 「第21回定期大会」開催報告
P3 2020年度ウェルカムフォーラム
P4 「矢田わか子」活動報告
P5 4・5・6月経営概況アンケート

大会書記長

石田 副執行委員長

議長団

増田 代議員　中山 代議員

大会役委員の方々

資格審査委員長

新満 代議員

議事運営委員長

小泉 代議員

表彰委員

前川 代議員

執行委員長の挨拶（抜粋）

山本 執行委員長

支部定期大会にご参加の代議員の皆さん、各拠点からのご参加も含めて、ありがとうございます。COVID-19感染症を防止するために、三密防止、リモート、Web活用など様々な工夫をして頂いてのご参加となります。組合の活動も新たな試みに挑戦しなければならないと思います。

本大会は支部として21回目の大会ですが、今大会を持ちまして、支部としては解散、新たな組織体制で再出発をするということを確認しあう、節目の大会となります。昨日の本部の大会におきまして、8月1日を持ちまして、本部支部が一体となり、新たな会社に対峙していく労働組合となる、という体制方針をご確認頂いております。労働組合の組織再編には、民主的な手続きのもと実施されることが求められており、大会代議員の決議を頂きたくお集まり頂いた次第です。

少し過去を振り返り、長岡京支部の変遷歴史について触れ、今回の支部解散の意義や意味について俯瞰してみたいと思います。

21回目ということで、過去20年をさかのぼり、2000年の松下電器産業労働組合 電子支部あたりからはじめてみたいと思います。その当時の会社は松下電子工業株式会社、照明、電子管、半導体、という3つの事業分野のうち、半導体分野に対峙する形で組合は電子支部を分割して、松下電器産業労働組合 電子半導体支部となりました。

その後、会社は社内分社制度のなかで合併、松下電器産業株式会社 半導体社となりましたので、組合は松下電器産業労働組合 半導体支部と名称変更しております。半導体事業に関連する支部どうしは半導体連合支部という組織を作って連携をしておりました。

2008年に松下電器からパナソニックへの社名変更に伴い、パナソニック半導体労働組合 半導体支部となりました。当時のドメイン単組と呼ばれる状態です。

その後、再びの事業再編に伴い、2012年に半導体事業は、デバイス社、後のAIS社の傘下事業部へと再編されましたので、組合はパナソニックデバイス労働組合 長岡京支部へと再編しました。そして2014年に社内持株会社PSCS社発足を受けて、2年後の2016年にパナソニックセミコンダクターソリューションズ労働組合 長岡京支部となりました。支部の内部もR&D支部、岡山支部、京都支部、鹿児島支部などと合流を繰り返してきています。

この20年を振り返ってみただけでも、それぞれの時代や会社の対峙関係に合わせて、体制を変えてきた、名称だけでも5回も変わってきたことがわかります。私たちの諸先輩のその時々の判断基準は、会社との経営対峙、を第一義にしていた、会社と組合が（2つの輪）両輪となる経営参画をイメージして、自ら組織を変化させてきたことがこれまでの歴史からも感じ取れます。想像をしてみてください。自分が所属する組織が、変わりますよ、と他人から言われるだけでも不安を感じるものですが、自分の所属する組織を、自らが、変えます、と宣言をして実行する立場のほうが、実はもっと葛藤のある勇気のいる行動だったと思います。それを20年間、その都度論議をしながら、悩みながら、実行してきたというのが、長岡京支部の歴史です。

過去の振り返りはこれまでです。さて、今回はどうか。半導体BUと電子部材BUがそれぞれ別会社となり、半導体はパナソニックグループから離れることになります。ゆえに、それぞれの会社に1対1対応する組合を結成しようというのが今回の方向性です。さらに、その単一組合の内部は、長岡京支部1つだけの支部となりますので、本部支部の機能を一体化して、グローバルなスピード経営に対峙する必要があるのではないか、便宜上、支部を発展的解消して、本部と支部の機能を一体化運営するというのが一連の議案です。

さらに、昨今のCOVID-19感染症の拡大、米中の覇権争いの過熱など、私たちの事業だけではなく、生活スタイルそのものまで変えてしまう、パラダイムをシフトさせてしまう、大きな変化がまさに目の前で起こっています。ニューノーマルに対応できる組合活動というものも模索していく必要があるという認識です。支部大会の議案書にも記載を致しましたが、労働組合は、もともと人と人のつながりで成り立つものです。ニューノーマルの世界がソーシャルディスタンシングやリモートワークを求めるなかで、組合としてどのように質の良い職場コミュニケーションや強固なチームワークを形成していくか、境界条件が変わった、ハードルが上がった、挑戦しがいのある、意義の深い課題設定だと思います。

結びに、組織が変われど、組合のめざすものは「豊かに生きる」です。その進め方や方法は、世の中の変化や我々の意識の変化に応じて、変えていくべきものかもしれません。変えるべきもの、変えてはいけないものを皆さんと論議をしながら、新たな歩みを始めたいと思います。支部の立場としては、発展的、新たなチャレンジ、ポジティブな解散でありたいと思います。この後の論議にて、活発で建設的なご意見を賜りますことを申し添えて、支部を代表してのご挨拶と致します。よろしくお願いします。

支部功労表彰

山本 康彦 さん

（PIDE出向 プロセス開発部 プロセス開発二課）

2008年から12年間の永きに渡り、少年野球のスポーツ少年団のコーチ・ヘッドコーチ・監督として次代を担う人材、心身豊かな子供を育成する活動をされています。

組合では、表彰規定に基づき、永年、ボランティア活動などで地域社会へ貢献されている方々を貢献表彰として、毎年、大会で表彰しています。みなさんの職場にも地域社会への貢献を長きにわたり行っている方がおられましたら組合までご紹介をお願いします。

PSCS労働組合 長岡京支部

2020年7月1日（水）

2020年度ウェルカムフォーラム

2020年7月より長岡京支部の組合員になられた新卒定期採用の新入社員4名の方を対象として、早速、7月1日にウェルカムフォーラムを開催いたしました。

支部代表として山本執行委員長の挨拶の後、労働組合のあり方や支部スローガン「いっしょに未来をつくろう」をベースに長岡京支部の世話役体制や活動内容等を紹介し、組合員と共に運動・活動を展開していきたいという想いの共有を図りました。さらに、なぜ労働組合は政治活動に携わるのかなど、政治活動の必要性や組織内議員の取り組み等の説明や共済関係の説明を行いました。最後には意見交換を行い、ウェルカムフォーラムを終了しました。

長岡京支部としては皆様の今後の活躍に加え、職場を明るく元気にしてくれることを期待しています！

我々の新しい仲間となられた新入社員4名の皆さんをご紹介します。名前と配属先に加え、元気いっぱいでフレッシュな皆さんから自己PRを5・7・5の川柳調で綴っていただきましたので、ぜひご一読ください。今年度はコロナウィルス対応で在宅研修等新入社員研修の期間や内容が大きく変更され、すでに6月1日より各職場へ本配属となり、私たちと共に働く仲間になっています。在宅勤務の方もまだまだ多く、なかなか会えないと思いますが、ぜひ顔と名前を覚えていただき、優しく声を掛けてあげましょう！

私たちが新入社員です！

宮﨑（みやざき） 夏奈（かな） さん

半導体BU 営業総括部
営業企画部
営業企画課
配属

若手から 盛り上げていく 新会社

岩田（いわた） 卓也（たくや） さん

半導体BU 事業開発C
第四事業開発部
第六開発課
配属

忘れるな 仕事中にも 遊び心

齋藤（さいとう） 隼樹（じゅんき） さん

半導体BU 事業開発C
第一事業開発部
第三開発課
配属

レーザーで 目指すはチャンピオン メイウェザー

島田（しまだ） 華奈（かな） さん

半導体BU 事業開発C
第五事業開発部
第一開発課
配属

向上心 いつも忘れず 頑張ります

4名の若い力を加え、
会社をより一層盛り上げていきましょう！
どうぞよろしくお願いします！

（おまけ）入社13年目執行委員の自己PR川柳

千物女子 今日もジャージで テレワーク

コロナ禍の哀愁が滲み出た一句ですね…

「矢田わか子」活動報告

今号は、新型コロナウイルス感染症対策に関する矢田議員の考え方や皆さんにお伝えしたい思いを「矢田わか子のコラム（特別編）」としてお届けします。

矢田わか子の政策コラム㊱

イノベーション創出のために

AI、自動車運転、バイオテクノロジー、環境・エネルギー、農業をはじめ、様々な分野で国際的な研究開発競争が激化しています。しかし、引用される学術論文数、ユニコーン企業※1の数、国際特許出願数などに見られるように、日本はこの競争に後れを取っています。

先の通常国会で「科学技術基本法」が改正され、イノベーション創出力を高めるための基本施策が織り込まれました。その一つが産学の連携強化です。イノベーション創出には、応用研究や商品開発の前段階の基礎研究が重要になります。地道で多くの実験を要する基礎研究は、かつて民間企業の研究所も担っていましたが、今や研究の場は主に大学や研究開発法人に移っています。このため、博士課程修了者など若手研究者の育成とともに、大学・研究機関と産業界を繋ぐ連携システムの 強化が求められているのです。

もう一つは、ベンチャーやスタートアップ企業※2への支援です。現在、アメリカの制度を参考にした日本版SBIR（Small Business Innovation Research）という制度があります。各省庁の予算を中小・零細企業の研究開発資金に回すものですが、これまでは単なる対象企業の経営支援策の面もあり課題でした。今回から段階的選抜方式が導入されます。例えば第一段階の補助金で一定の研究成果を上げれば、第二段階でより多額の補助金をつけ、そして最後はさらに補助金を増してその技術を政府として調達するというものです。有望なイノベーターを一貫して育成しようとする システムですが、制度が有効に機 能することを期待します。

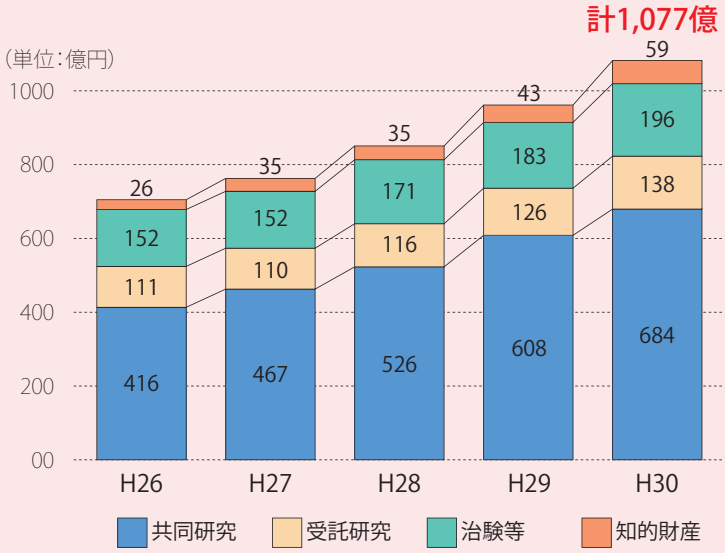
※1）評価額10億ドル以上の非上場、設立10年以内のベンチャー企業。中国と米国が多数を占める。

※2）新しいビジネスモデルで急成長を目指す、市場開拓段階にあるベンチャー企業。

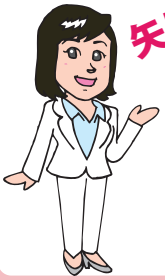
「産学連携」による研究開発の現状はどうなっているの？

民間企業と大学が協力して技術開発・研究に取り組む「産学連携」の規模は、近年増加傾向にあります。2018年度の民間企業からの研究資金受け入れ額は約1,077億円と前年度に比べ12.2%増えました。一方で提携先の大学では、一人当たり研究費が未だ小規模に留まるなど課題も指摘されています。民間企業と大学の意思疎通を深めるとともに、両者の橋渡し役となるTLO(技術移転機関)の役割強化が求められます。

大学における民間企業からの研究資金受け入れ額の推移



出所：文部科学省「平成30年度大学等の産学連携実施状況」より矢田わか子事務所作成



矢田わか子議員からのメッセージ

新型コロナ感染症対策に集中した通常国会が閉会しました。
皆さんのお声に寄り添い、様々な政策提言を行ってきましたが、
今なお、生活や雇用、将来の不安が消えることはありません。
閉会中もコロナ対策にしっかり取り組んで参ります。

矢田わか子

経営概況

売上計画に対して

100%以上なら

95%以上100%未満なら

95%未満なら

	4月	5月	6月
計画比			
前年比			

Azalea アンケートのお願い

よりよい紙面づくりを目指し
皆様からの声を紙面に反映させていきたいと思います。

今月のアンケート締め切り　2020年8月31日(月)

応募方法
下記①～③の方法で応募可能です！
①応募用紙に記入して組合窓口の抽選箱へ入れる。
②長岡京支部HPのAzaleaアンケートから応募する。
③応募用紙の内容を下記メールアドレスへ送付する。

E-mail　pidungk_kouhou@ml.jp.panasonic.com

切り取り線

2020.8.5 第142号 応募用紙

興味を持った記事2つにチェックしてください。

- ☐ ①「第21回定期大会」開催報告
- ☐ ②2020年度ウェルカムフォーラム
- ☐ ③「矢田わか子」活動報告
- ☐ ④4･5･6月経営概況
- ☐ ⑤アンケート

切り取り線

お名前

担当職場統括委員

担当職場委員

ご意見、ご感想